

新座市指定管理者制度導入施設管理状況評価シート（令和2年度分）

【施設の概要】（所管部記入）

施設名	新座市民会館			
所在地	新座市野火止1-1-2	所管部署	教育総務部 生涯学習スポーツ課	
制度導入年度	平成28年度	選定方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 / <input type="checkbox"/> 指名	
指定管理者	名称	株式会社ケイミックスパブリックビジネス	所在地	東京都千代田区神田小川町1-2
	指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日（5年間）		

【事業概要】（指定管理者記入）

事業概要	<p>市民会館の設置理念である「市民の文化的向上と福祉の増進を図る」を達成するため、基本協定書、年度協定書、仕様書、条例、施行規則等に基づき指定管理業務を実施しました。公の施設として公平と安全に配慮し、市民や地域の利用者の意見を反映してサービスの向上に努めるとともに、設置の理念に必要と認められる自主事業について、本年度は17事業の予定に対し追加を含め18事業を計画しました。また、会館運営業務の効率化を図り、ムリムダムラを排除した運営を心がけ経費削減に努めました。指定管理者として指定された2期2年目の本年度は、過去4年間で確認出来た諸問題の改善に取り組み、ひとつひとつの業務を効率良く着実に実施するよう努めました。</p>
特筆事項	<p>※ 運営において創意工夫した点や指定管理者の提案による新たな取組等を記載</p> <p>令和1年12月に中国武漢で発生し、令和2年3月にはWHOよりパンデミック指定され、世界を席卷した新型コロナウイルス感染症が本年度の会館施設運営に大きな影響を及ぼしました。政府により発出された2度に渡る緊急事態宣言により、4、5月には臨時休館、翌年1～3月には開館時間の短縮対応を行い、利用者や職員への感染防止対策に努めました。ホール、会議室を問わず多くの催し物が中止となり、年間のホール稼働率は前年の51.5%から34.1%と-17.4%に、会議室の稼働率は前年41.4%から23.5%で-17.9%へと激減しました。その中で本年度、特筆すべき事項として以下を実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染防止対策として、他施設に先がけてサーマルカメラの導入 ・臨時休館、開館時間の短縮に対応し、貸館振替についての規定を一部変更、また利用料金の還付を実施 ・ワンコインDEホールひとり占め事業を創意工夫しながら継続、開始以来通算100回を実施 ・利用料金の減少対策としてホール半額キャンペーンGO TO HALLの実施 ・文化庁の感染症防止対策事業助成金を利用し、感染防止に掛かるコストの削減 <p>* 市民まつり、市制施行記念式典、産業フェスティバル、ロケーションサービス等、行事の多くは中止となりました。</p>

【総合評価】

指定管理者の自己評価

総合評価	S	<input type="checkbox"/>	優良	項目別評価総括が全てA以上であり、Sが二つ以上である。
	A	<input checked="" type="checkbox"/>	適正	項目別評価総括が全てA以上である（上記以外）。
	B	<input type="checkbox"/>	課題あり	項目別評価総括にBが含まれている。
評価内容	<p>市民会館の指定管理者として5年目の運営となり、市と連携しながら、市民会館の設置理念である「市民の文化的向上と福祉の増進を図る」を達成するため、基本協定、年度協定書、仕様書、条例、施行規則等に基づいた管理運営に努めました。</p> <p>また、ご利用者が安全、快適に利用して頂けることを最優先として考え、適正な備品購入、修繕対応等による運営を心がけました。本年は年間を通じて新型コロナウイルス感染症防止対策に追われる1年となりましたが、貸館の振替手続きや料金還付を1件1件丁寧に行うことにより、苦情を受けることなく運営ができました。</p> <p>アンケートを分析すると全11項目中スコアを伸ばしたのは7項目に上りました。利用者の立場・目線に立った運営と工夫が結果に結びついています。</p> <p>昨年度との利用率変化はホール利用回数473回⇒260回（-45.0%）、会議室利用回数2,282回⇒1,075回（-52.9%）と激減となっています。感染症鎮静化の見通しが立たない中での1年間の運営は難しいものがありました。</p>			
改善策	※ 評価Bの場合のみ記入			

市の評価

総合評価	S	<input type="checkbox"/>	優良	項目別評価総括が全てA以上であり、Sが二つ以上である。
	A	<input checked="" type="checkbox"/>	適正	項目別評価総括が全てA以上である（上記以外）。
	B	<input type="checkbox"/>	課題あり	項目別評価総括にBが含まれている。
評価内容	<p>新型コロナウイルスの影響を多大に受けた年であったが、感染防止対策を図りながら、引き続き利用者に寄り添った運営が行われていた。</p> <p>コロナ禍においても、新たな事業としてホール半額キャンペーンを行うとともに、ホールでの撮影や配信の要望に応じてWi-Fi環境を整備するなど、時代に即した創意工夫やサービスの向上が行われたことは評価できる。</p> <p>引き続き新型コロナウイルスの影響がある状況ではあるが、今後も市民会館の設置目的である市民の文化的向上と福祉の増進に向け、更なる魅力ある施設運営を期待したい。</p>			

【市の評価を受けた今後の取組や改善策等】（指定管理者記入）

本年の市の評価を念頭に、令和3年度も指定管理者として条例、協定書、仕様書、事業計画書等に基づき、市の施策に沿った適切な管理運営を心掛けて参る所存です。

令和3年度に特に注力する取り組みとして、前年に引き続き、新型コロナウイルス感染症の利用者、従事者への感染症防止対策が挙げられます。この事を通じて、ご利用者に安心安全な施設を供用するという基本的なミッションを果たすべく取り組んでまいります。施設の維持管理面では、計画に沿って確実に実施する各種点検等を通じて把握した劣化や不具合箇所に対し、時宜をみて適切に修繕を実施していくことで、事故のない安全な施設を目指してまいります。

一方、利用者サービスの面では、各種研修を実施し、窓口等での接遇スキルの向上を図るとともに、お子様、ご高齢者、障害をお持ちの方など、様々なご利用者に平等かつ公平な対応を行ってまいります。新型コロナウイルスの影響により、令和3年度も利用方法の変更や、定員の制限に対してご協力を頂く事が見込まれますが、利用者目線に立った丁寧な説明と、適切な情報開示によりご利用者の負担軽減に努めます。施設の管理運営全般を通じて、これまで通り所管課様との連携を密にし、民間らしい創意工夫をもって新しいことにチャレンジし、市民の皆様喜んでいただけるような施設づくりに取り組んでまいります。

【過年度の評価結果まとめ】（所管部記入）

評価区分	令和元年度 (1年目)	2年度 (2年目)	3年度 (3年目)	4年度 (4年目)	5年度 (5年目)
指定管理者の自己評価	A	A			
市の評価	A	A			